

平成 30 年度 第 2 回 港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

【開催日時】	平成 30 年 9 月 21 日（金） 13 時 30 分から 15 時 30 分まで
【出席者】	藤田会長、木村副会長、五十嵐副会長、福山委員、比留間委員、谷本委員、加賀委員、高柳委員、塩田委員、守分委員、齊藤委員
【港南区協働による地域づくり推進協議会の概要】	区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所と一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成 26 年度から設置しています。
【今回の目的】	津久井やまゆり園が谷園舎を訪問し、障がいについて知り、障がい児・者や障がい者施設に対する理解を深め、今後の活動において相互連携をさらに進めていきます。

津久井やまゆり園が谷園舎

津久井やまゆり園は、社会福祉法人かながわ共同会が運営する県立の知的障がい者福祉施設です。相模原市で活動していましたが、平成 28 年の事件から、港南区芹が谷の県立ひばりが丘学園跡地に平成 29 年 4 月芹が谷園舎として仮移転し、活動を再スタートしました。
平成 33 年度には施設の再建が完了し、相模原市と横浜市の両方で活動を行う予定です。

入倉 園長から

芹が谷への移転が決まったときに、港南区のみなさまに「どうぞ安心して来てください」と言っていたことが非常にありがたかったです。昔から私たちがこの場所にいたかのように、いつも気にかけていただいています。引き続き、ここ芹が谷で利用者のみなさまの支援に取り組んでいきたいと思っています。



守 総務部長から

移転のごあいさつの時に、温かい声をかけていただいたのを本当にありがたく思っております。平成 33 年度に施設が再建されますが、それがゴールではなく、新しい施設でそれぞれの人生を支えていくこととなります。これからも地域のみなさまと気軽に声をかけあえるような関係を作りたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。



芹が谷中学校の生徒さんが清掃活動を行っています。



<施設内の様子>



<意見交換>



【委員意見】（抜粋）

- ・やさしい気持ちで、思いやりながら関わるということが大事だと思いました。
- ・障がいのある方たちに自分はこういったことができるかということを考えさせられました。
- ・今まであまりにも知らな過ぎたので、実際に生活している施設を訪れるという経験ができて良かったです。
- ・芹が谷中学校の生徒さんが園内の清掃活動に来ているのを見て、中学生の頃から障がいに対する理解を深めるような体験ができるのは良いと思います。芹が谷中学校のほかにもこういった機会を広がってほしいと思いました。
- ・障がいのある子を持つ母と交流があり、施設の内容はわかるので、何か協力できることがあれば、ぜひしていきたいと思っています。

まとめ（港南区連合町内会長連絡協議会 藤田会長）

何か交流できるようなことがあれば気軽に声をかけていただきたいという話を、各団体に持ち帰っていただきたいと思っています。

津久井やまゆり園の職員の方も、どういう方法であれば交流できるかを一緒に考えてくれます。津久井やまゆり園のみなさまをはじめ、障がい者の方々とできるだけ交流をすることが一番いいのではないかと思います。

新しい施設が平成 33 年度に完成予定ですが、できることがあればお手伝いしていきたいと思っています。本日はありがとうございました。

